

仕 様 書

1. 件 名

十和田銀山火山観測施設周辺樹木剪定作業

2. 目 的

十和田銀山火山観測施設では周辺樹木の生長により十和田火山の活動監視に支障が出る恐れがある。これらの樹木の剪定を行い、良好な活動監視環境の整備を図る。

3. 適用範囲

樹木の剪定及び剪定枝の処分

4. 履行場所

秋田県鹿角郡小坂町十和田湖字銀山 1-7
(図 1、図 2 を参照)

5. 履行完了期限

令和 7 年 12 月 19 日 (金)
施工開始 11 月 4 日 (火) 以降

6. 提出書類

受注者は以下の書類を監督職員に電子ファイル形式で提出すること。電子ファイルは汎用性の高い形式 (エクセル、ワード、PDF 等) とする。

(1) 作業工程表 1 部

作業に係る工程表を作業の 7 日前までに提出し、その承認を得ること。なお、工程表に変更が生じた場合は、速やかにその旨を監督職員に連絡し、最新の工程表を提出すること。

(2) 作業者名簿 1 部

作業の 7 日前までに、氏名、所属、連絡先及び責任者を含む名簿を監督職員に提出し承認を得ること (別紙 1)。

(3) 作業日報 1 部

作業内容を記入した作業日報をその都度、監督職員に提出すること (別紙 2)。

(4) 連絡体制表

受注者は、連絡先電話番号（作業者2名以上）を記入した連絡体制表を作業開始の7日前までに監督職員へ提出し承認を得ること。

(5) 写真 1部

作業を撮影した写真を監督職員に提出すること。写真はデジタルカメラで撮影したものをアルバム形式で収録し、各写真には日付入りで説明を付すこと。

7. 監 督

仙台管区气象台が任命する監督職員により、本仕様書等の内容に適合するか否かについて監督を行う。

8. 検 査

仙台管区气象台は給付確認のため、仙台管区气象台が任命する検査職員により検査を実施する。

9. 連絡及び指示事項

- (1) 本仕様の内容に疑義が生じた場合は、監督職員と打ち合わせ、その指示に従うこと。
- (2) 受注者は、本作業の工程について事前に監督職員と協議し承認を得ること。なお、現地における作業時間は、原則として平日の8時30分から17時00分までとする。
- (3) 作業現場の管理は労働基準法、労働安全衛生規則その他関係法規に従い、遺漏なく行い、本作業関係者及びその他の出入を監督し、風紀衛生を取締り、火災盗難その他の事故防止に十分注意を払うこと。本作業中に発生した事故等については、受注者の責任で処理すること。
- (4) 作業中は関係法規に従い、作業実施場所周辺及び作業実施場所へ至る経路の植生、道路、その他（既存の施設・機器を含む）に危険及び損傷を与えないよう措置すること。損傷を与えたときは、受注者の責任において直ちに修復すること。
- (5) 本作業で使用する車両、工具、機器、資材及び消耗品等必要な部材はすべて受注者側で用意すること。
- (6) 熊出没の危険性及び熊出没情報を入手した場合は、熊撃退スプレーやクマ鈴、爆竹など熊対策を講じること。万が一、不測の事態が発生した場合は直ちに作業を中止し、最良の対応を行うこと。

10. 仕 様

- (1) 監督職員の指示する樹木を剪定すること。剪定の際は観測施設及び周辺樹木に損傷を与えないよう留意すること。

(2) 剪定枝は場外搬出のうえ、受注者の責任において適法に処理すること。

11. 特記事項

(1) 作業の安全に努め、付近の建造物等に影響を与えないようにすること。

(2) 本作業対象以外の施設に損傷を与えた場合は、受注者の責において原形に復すこと。

図1 位置図 (1:25,000)

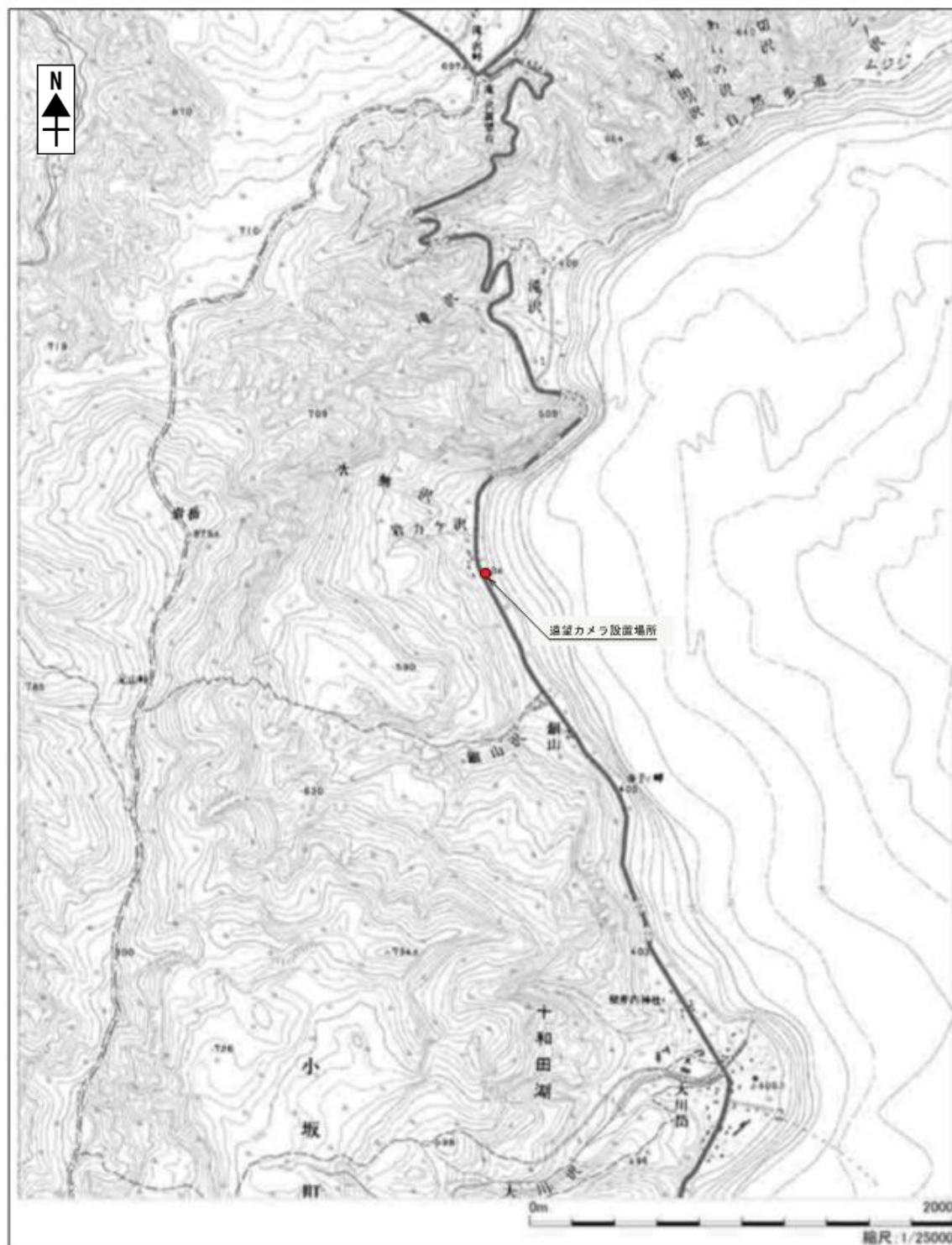
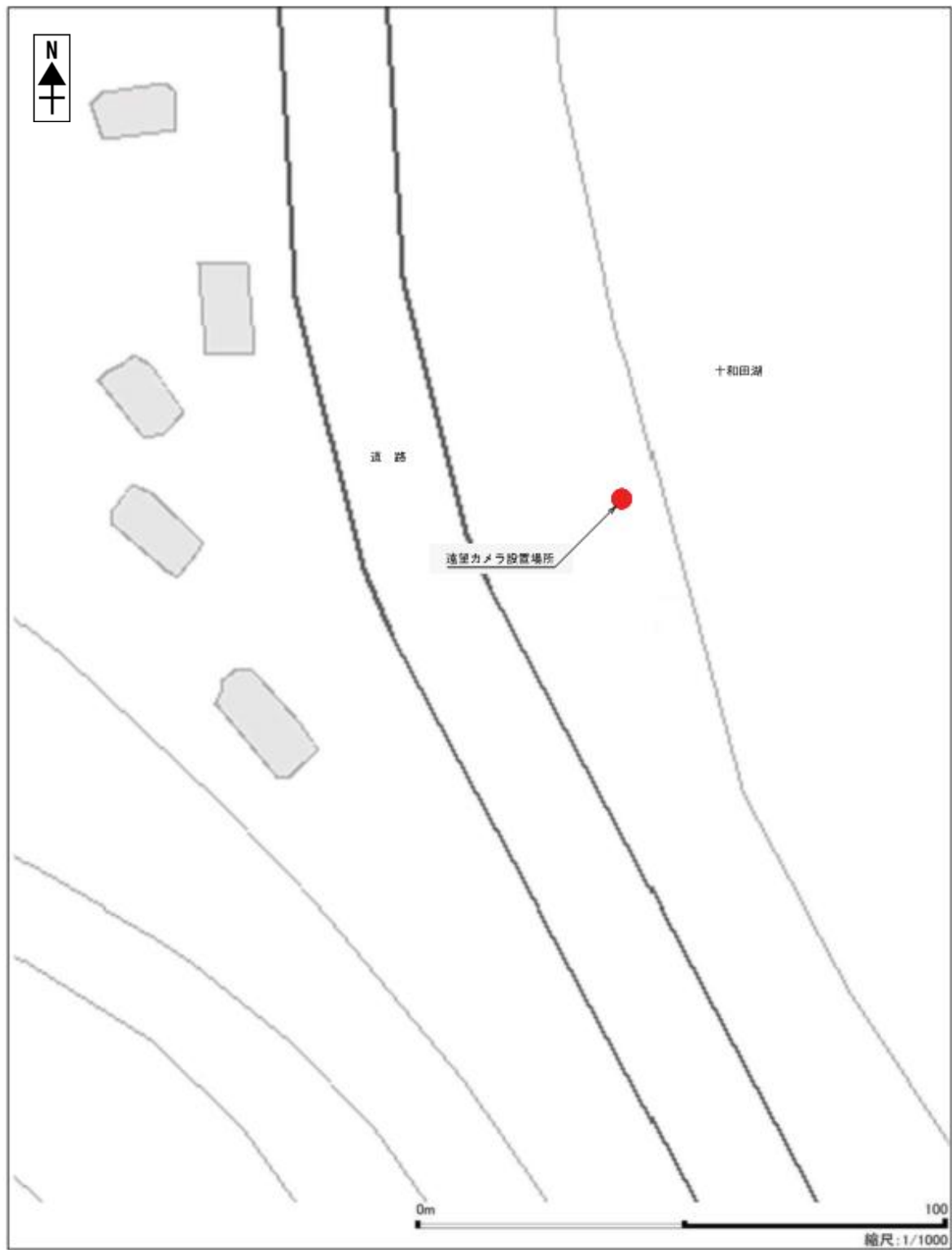
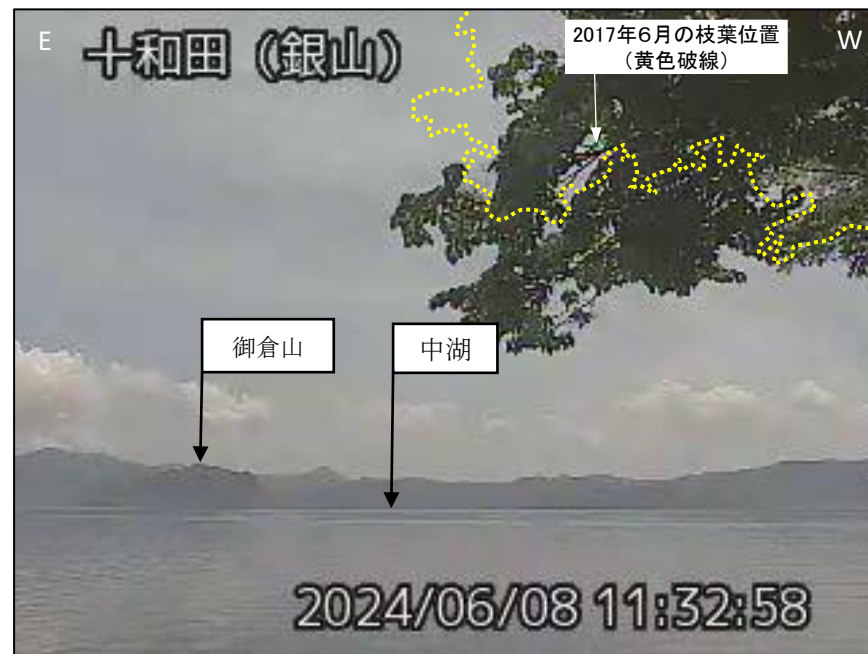


図2 案内図 (1:1,000)



十和田銀山火山観測施設周辺樹木剪定

図3_カメラ画像への枝葉の映り込み状況



※カメラ画像に映り込んでいる枝葉を剪定すること。

十和田銀山火山観測施設周辺樹木剪定

図4_剪定樹木（枝葉）



十和田銀山観測点の様子(2024年2月5日撮影)



十和田銀山観測点周辺の様子(2018年11月13日撮影)

赤色枠内の枝葉がカメラ画角内に映り込んでいる状況。この枝葉は観測施設に最も近い樹木（画像右の赤色枠内で示した樹木）から伸びたものであり、この樹木の枝葉を剪定する。

樹木の高さは10m程度、幹回りは104cmであった（2018年11月時点）。
樹木の種類等は不明。

作 業 者 名 簿

令和 年 月 日

[illegible]

作 業 日 報

令和 年 月 日		曜日	天 候			
契約件名			会 社 名 等			
作業時間	時 分～ 時 分		作業責任者			
作業場所		作業人員	技術者 名	工 数	技術者 人時	進捗率 %
			労務者 名		労務者 人時	
会社名・所属等		氏 名	会社名・所属等		氏 名	
作業内容						
打ち合わせ事項						
材料等の搬入状況						
翌日の予定						

注 1 用紙の寸法は日本産業規格A列4とすること。

2 この様式は、適宜変更して差し支えない。その場合、できる限り上記内容を記載すること。

3 監督職員は、契約担当官へ報告を行う場合、この日報の写しを持って報告書に代えることができる。